

日本技術士会 中国支部 修習技術者支援委員会
平成24年度 第1回修習セミナー

技術士受験記録

1年間の受験記録

平成24年4月21日

守谷 佳也 技術士(建設部門)

道路科目

本日本話すること

- 自己紹介
- 受験動機
- 2次試験学習方法(あくまで個人的な話)
- 必須アイテム(この部分を強調したい)
- 口頭試験について(さらっと)

自己紹介

■ 守谷 佳也 年齢49歳

■ 株式会社エスイー

(PCケーブル関係の材料メーカー)

■ 営業 だいたい飲み専門

■ 昨年度、技術士 道路合格

技術士1次試験受験動機

- ・技術士会飲み会に参加するのに資格がいることを知った。
- ・飲み会参加するのかもしれないのか二者択一の恐怖
- ・飲んだ勢いで言ってしまったこと(後の祭り)

☆結果

合格はしたが、まったくの運であった。10問ぐらい日ごろ鍛えている勘が働き合格できた。

一生懸命勉強している方々に申し訳ないという気持ちになった。

2次試験に取り組む

- 1次試験に合格して気をよくした私は、身の程をしらず、2次試験にも運で合格できるのではと調子に乗る。
- しかし、2次試験は論文であることがわかり運だけでは不可能であることを知る。
- おしゃべりの私は受験することを既に口外しており後戻りの出来ない状況であった。
- すぎる思いで4月森岡塾長による水炊き塾に参加

2次試験に取り組む



- 4月23日修習セミナーに参加
- 井尻氏・柴崎氏の合格体験談の講演を聞きながら来年ここで講演している自分をなぜか思い描く(身の程知らずの私)
- 業務経歴書の書き方を教わるが何度もダメだしをされる。受験申込書作成段階から試験が始まっていることを知る。奥の深い試験だ・・
- 国土交通白書を読むが全く意味不明であり読む前に基本語句の意味を理解する必要があることを知る。

2次試験に取り組む

- 5月水炊き塾にて、論文作成にチャレンジするも、森岡塾長の評価を得ることができず何度も玉砕し徹底的に自信をなくす。
- 6月4日山口での修習セミナー参加。山下先生の講義により問題を解く方法を知る。受講後、建設一般想定問題に対し取り組み山下先生からA評価をいただいたことで合格できるかもしれないという自信がわいてくる。
- 6月中旬、森岡塾長からはどうしても、A評価がもらえない再度・徹底的に自信をなくす。
- 6月12日第3回修習セミナーにてAPECさんこと鳥居先生の講義を聞き、とても自分には出来ないと、さらに立ち上がれないぐらい自信をなくす。



2次試験に取り組む

- そういったダメダメの繰り返しの中、7月中旬にはじめて森岡塾長からA評価をもらえる論文を作成することが出来る。自信回復 
- 7月25日 スキヤキ塾広島で模擬試験に参加
2問に回答し、いずれもA' 評価、自信が最高潮となる。 

絶対合格できる！！

絶好調のまま8月7日の受験を迎える。

私の勉強方法

■ 参考になるかわかりませんがここで私の勉強方法を紹介します。

1. 国土交通白書を理解するために基本語句の意味を書くためのノートを購入・GW期間は全部語句の意味を調べるために費やした。(その後これがいわゆるキーワードであることを知る)
2. GW後すぐに2回目斜め読みする。
3. 知りえた知識を知ったかぶりで、いろんな人に説明し迷惑がられる。(結構これが大事)

国では毎年1%しか導入が進まな
で都市圏と地方圏の導入率の差は

の交流と連携を支える
と地域の自主・振興を図る
ネットワーク・航空ネットワーク
整備。

施策を活用し、個人や組織・地域
(競争力状況)が、社会にも個人にも
口へ自発的に変化することを目指す取組み
外の刷新と呼びかけた取組み。

及、自動車社会が進行すること

都市街地の衰退と歯止めがかかる
の出店に際して周辺の生活環境の
悪化を求めた

に、中心市街地の活性化を図る

の土地規制を可能にする

~~デジタル~~
デジタル

次世代地震計測監視
システム

緊急地震速報

緊急災害対策派遣隊
ネットワーク

ユビキタス技術

UJインター現象

観光客の整備(整)

デジタル・ジャパン事業
(訪日旅行促進事業)

バスネットワーク・システム
10-7&バスネットワーク・システム

中心街の通りを、一般の車輻通
専用の空間とし、バス路面電車
が通行できる横断した街路

光ファイバーによるもの
システム

精度向上

様々な大規模自然災害
者に設置 (TEC-FORCE)

とにしている。また(2)の
例)限られたコンピュータの
送る自律性を調

観光客の整備による指導
観光客産業 GDP

2013年迄 訪日外国人
訪日外国人3000万人

私の勉強方法

- 勉強は、基本的には、休みの日に集中して行うことで対応、家では出来ないなので、よく会社に出てやった。
- GW中は、フラワーフェスティバルで、街が騒がしかったため。何度か中断して、街に出てビールを飲んだ。
- 近くのネットカフェも利用した。
- 水炊き塾仲間と意見交換（論文や骨子のやりとりで学力向上）
- 新聞の切り抜きや、必要な論文・雑誌のコピーを一まとめにファイルに閉じた。（すべて覚えられるわけではないが、精神安定上必要）

東北圏広域地方計画も見直し

は、東日本大震災の被災地の本格的な復興・復興に向けた決めた。地域の特性を踏まえて「ロード・マップ」構築を組む「復興計画」による建設防災まちづくりを推進する制度を創設

の復興・整備や市町村の合併促進、建設制、土地利用計画の復興・整備や市町村の合併促進、建設制、土地利用計画

は、▽高野市や渡辺町など合併した復興公営住宅の供給を順次、大規模な土造成地の地骨の防止事業も推進する。

は、三陸鉄道(古手線)の久野-宮古間と釜石-盛岡間は既存施設を生かして運行ルートで(復興)Rの復活も進む(古手-盛岡)間を復旧させる

ここまで、道路空間の再構築に向けた基本事項と5つの取組を挙げ、復興のあり方をとりまとめた。
しかしながら、自転車利用環境に関する検討はまだ始まったばかりで、管理者や公安委員会における自転車利用環境整備の動きもまだまだ少ない。香・自転車が安心して安全に通行できる道路空間を創出していくために、とりまとめた内容をもとに、継続して自転車利用環境の見直しに取り組んでいく。

新たな自転車利用環境の実現に向け、現地の道路管理者・公安委員会、国土交通省・警察庁をはじめとする関係者においても一体となって継続的な

日本工営 I E社の事業譲り受け

独自技術 取得狙い ダム・水力 再評価視野

日本工営は、ダム専門の建設コンサルタント会社「アイトルエンジニアリング」(東京都杉並区、慶応大発祥)を買収し、調査・設計・計測・監査・設計・

持つ施設の活用、新路線・建設場所、地形、建設確保の状況に応じた土地利用、建設規制とならざる復興事業が内情に違わ

は、復興事業の推進を促す。また、被災自治体による復興事業が内情に違わ

設計、開発する。多岐にわたる事業、業務展開を目標として、I E社は事業を引き継いだ。事業を引き継いだ。事業を引き継いだ。

私の勉強方法

- あとは、森岡塾長から読むように言われた論文や雑誌を読解するだけです。
- 私の場合あまり幅広く多くのことに手をつけると、結局何も出来なくなってしまうことから、塾長の言葉を信じて学習した。

このあとは、誰も教えてくれない。必勝アイテムをご紹介します。

受験こだわりアイテム1

■ シャープペンシルにこだわる。

グリップ部分の違うシャープペンシルを3種類用意
(使用時に気になる胸に挿す為の金具は、取り外す。
ドクターグリップタイプは、はずせないのが欠点)

<理由>

論文作成中、腕がパンパンになるぐらい疲れるが、
なぜか違うグリップの物を使用すると若干疲労が改
善されることに気がついた。

こだわりアイテム1



木のグリップで高級感漂う和の感覚(驚愕の2000円)



普通のシャープ(ペンテル)(500円)



おなじみドクターグリップ値段は忘却

受験こだわりアイテム2

■ 消しゴムにこだわる。

固めの消しゴム新品を用意する。

また、ペンシル型の消しゴムも購入

<理由>

固めの消しゴムは、消しかすが多く出るがひとこすりで、綺麗になることを発見

余分なところを消してしまわないためペンシル型の消しゴムも合わせて購入した。

こだわりアイテム2



受験こだわりアイテム3

■腕抜きにこだわる。

元来汗かき体質の私は、夏本番の受験で解答用紙が汗で腕に張り付くことに恐怖を感じ腕抜きを探すが、腕抜きというキーワードを知らなかった為、搜索活動に苦勞した。

長期に渡る搜索の結果100円均一の店で理想としていた「くまさん」の腕抜きと出会うこととなる。

こだわりアイテム3 「くまさん」の腕抜き



受験こだわりアイテム4

■ 医薬品にこだわる。

元来おなかが弱い私は、試験中にどうしても我慢できなくなることを極度に恐れ、トメダインコーワフィルムを購入する。

また、極度の筋肉のこりが予想されるためエアサロンパスEXを購入する。

さらに目の疲れが予想されるので目薬も購入した。

こだわりアイテム4



9:38
9:58
10:11
10:38
11:08
11:38
12:08
12:38
13:08
13:38
14:08
14:38
15:08
15:38
16:08
16:38
17:08
17:38
18:08
18:38
19:08
19:38
20:08
20:38
21:08
21:38
22:08
22:38
23:08
23:38

受験にこだわりアイテム5

■ 医薬部外品にこだわる。

当日、知恵熱がでることを極度に恐れた私は、冷えピタの購入を決める。

当日、午前の試験では張るのを忘れたが、午後の試験で装着、8時間持つはずのひえピタが、機能しなくなるほど発熱していたことに気づく

こだわりアイテム5



2次試験受験後

- 水炊き塾仲間と試験後すぐに反省会を行う
各人の解答を聞き極度の不安になる。問題の解釈で大きなミスに気づく。
- ビールを飲むにつれ、忘却のかなたに
- 試験当日、アルコールに麻痺した頭で復元論文に取り掛かるが、なんにも覚えていない、600字詰め2枚しか思い出せないが、だいたい書けたことにする。

盆休み後

- 試験後の盆休みの後から体験論文作成
- なんの根拠もないが筆記試験は合格した気分になっていた。(体験論文書く上では、必要なことである。落ちていると思いついてはモチベーションがあがらない)
- 論文の参考は、sukiyaki塾HPから引用した。また、挿絵の図は、会社のカタログから引用したが、森岡塾長よりダメだし！CAD使えないので、会社の人をお願いして協力を求めた。

筆記試験合格発表

🎯 10月28日筆記試験の合格発表

夜12時ころまでは、技術士会HPを見て頑張っていていたが、力尽きて睡眠、朝 suk iyaki塾広島の北山さんからのおめでとうメールで自身の合格を知る。

体験論文の作成

- 多くの先輩技術士に体験論文を見てもらった。
- 筆記合格前の論文は、ほとんど使えなかった。
- A4・2枚にまとめる表現方法の難しさを知る。
- 何度も書きかえで、何が正しいのかわからなくなる。
- 結局は、この形で行くことを自分で決断。
- 感想としては、短い期間の中で合格する体験論文を書き上げることは、大変な難題であることがわかった。

口頭試験

■ 1月14日口頭試験であった。

事前に色々なことを聞いていたが、思ったより緊張せず、冷静に対応できたと感じた。試験後は、かなりの手ごたえがあったが、内容を思い出し復元したところ様々な失敗に気づく。

■ 3月5日合格発表であった。

朝6時ごろ技術士会HPにて番号を確認 やれやれといった気分であった。